



TOMAKOMAI

みんなの広場



今月のひと

インタビュー

観光農園 大地のトビラ 代表

みむら ゆうへい

三村雄平さん(29)

苦小牧に新たなコミュニティを！

農業と福祉の連携

障がいのある児童や生徒が通う放課後等デイサービスを運営する合同会社「未来のトビラ」。代表の三村雄平さんは、大学で教員免許を取得し、2018年同施設を設立しました。

現在は農業と福祉を連携させた就労支援を目的とした農業施設「大地のトビラ」を開業。今年5月、明徳町にイチゴ狩りができる観光農園の営業を本格スタートさせました。

試しては失敗の連続

以前、三村さんは障がい者雇用に積極的に取り組む、道外の観光農園を見学。地域交流の場としても機能する姿を目の当たりにし「こんな場所が苦小牧にもあったらいいな」と、ヒントをつかみます。

三村さんに農業経験はなく、独学と経験者からの栽培指導を受けながら試行錯誤を繰り返しました。授粉をミツバチだけではなく二つ二つ手

作業で行ったり、栄養分が行きわたるよう生育の悪い実を取り除いたり、実践しながら実現に近づけました。

地域との交流の場

ビニールハウス2棟には、人気の「章姫」や見た目が白い「天使のイチゴ」など8種類を栽培しています。プレオープン以降、イチゴの生育が追い付かないほどイチゴ狩りや直売所の販売は好調です。

今後は、園内にコミュニティスペースを設け、農園に訪れた市民との交流の場として活用する予定です。「施設利用者のできる仕事を見極め、農作業や収穫、直売所の運営などに加わってもらいます。いずれイベントなども開催できれば」と三村さんは語ります。

苦小牧の新たなコミュニティ実現のため、三村さんの挑戦は続きます。



▲赤く実ったイチゴ。農作業や収穫がしやすい高設栽培



とまこまい 検定



○に当てはまる言葉は？

ハスカップはアイヌの人たちに ○○○○の薬として珍重されました

応募方法 はがきに答え、郵便番号、住所、氏名、年齢、電話番号、広報とまこまいへのご意見・ご感想を明記の上、ご応募ください。宛先 ▶ 〒053-8722 旭町4-5-6 秘書広報課 広報担当 締切は6月30日(木)(消印有効)まで。応募は1人1通まで。当選者の発表はプレゼントの発送をもって代えさせていただきます。

「広報とまこまい」限定



抽選で5人にとまチョップオリジナルTシャツをプレゼント！※サイズはとなります

デザインは楽しみに！！

前月号の答えは ▶ 3月16日

市役所・出張所などの連絡先

- 市役所 〒053-8722 苦小牧市旭町4丁目5番6号 ☎0144(32)6111(代表)
- 勇払出張所 〒059-1372 苦小牧市字勇払33番地 ☎0144(56)0003
- のぞみ出張所 〒059-1272 苦小牧市のぞみ町1丁目2番5号 ☎0144(67)0464
- 沼ノ端出張所 〒059-1304 苦小牧市北栄町3丁目3番3号 ☎0144(55)0979

市政に関するご意見、ご提案などは

- 協働・男女平等参画室 ☎0144(32)6152 FAX 0144(34)7110 メールアドレス kyodosankaku@city.tomakomai.hokkaido.jp

HPの情報はこちらから

- 苦小牧市役所ホームページ <https://www.city.tomakomai.hokkaido.jp/>

市役所HP アクセスはこちら



広報とまこまいは、誰もが使いやすいように、ユニバーサルデザインに配慮した色やフォントを使用して作成しています。また、植物油インキを使用し、環境に配慮しています。